

授業科目	老年期理学療法治療学				
担当者	今井公一、田坂厚志、新家寿貴、文野勝利、奥野泰介（すべて実務経験者）			（オムニバス）	
実務経験者の概要	今井公一（病院などの医療施設、介護保険施設などで診療及び臨床指導経験あり）、田坂厚志（総合病院、老人保健施設、クリニックでの勤務経験あり）、新家寿貴（慢性期病院 リハ部門長）、奥野泰介（急性期、回復期リハ病院所属）、文野勝利（介護保険領域での部門管理者）				
学科名	理学療法学専攻	学 年	3年	総単位数	1単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

老年期における心身機能をふまえて理学療法による治療について学びます。今井、田坂については自身の実務経験をふまえて老年期の理学療法全般に関わる内容について講義します。新家先生、奥野先生、文野先生についてはそれぞれの実務経験に即した領域について講義します。

■ 到達目標

1. 老年期の心身機能の特長について説明できる
2. 生活期の理学療法について説明できる
3. 急性期・回復期における老年期理学療法について説明できる

■ 授業計画

- 第1回 老年期理学療法の背景 今井（実務経験者）
 第2回 老年期の身体機能（呼吸・循環・代謝機能を中心に）(1) 田坂（実務経験者）
 第3回 老年期の身体機能（呼吸・循環・代謝機能を中心に）(2) 田坂
 第4回 老年期理学療法の実際 (1) 未定（実務経験者）
 第5回 老年期における生活期理学療法の実際 (2) 新家（実務経験者）
 第6回 老年期における急性期・回復期の理学療法の実際 奥野（実務経験者）
 第7回 予防的理学療法の実際 文野（実務経験者）
 第8回 総括 今井

■ 評価方法

提出物30% 科目試験(筆記試験)70% なお、小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

当該授業内容については授業のあった日に必ず復習をして下さい。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

■ 教科書

■ 参考図書

書名：高齢者理学療法学テキスト

著者名：山田和政 他

出版社：南江堂

書名：高齢者理学療法学

著者名：島田 裕之 他

出版社：医歯薬出版

■ 留意事項

日本ではこれから対象の増える領域です。しっかり考え方や実際に身につけましょう。

■ 講義受講にあたって

年齢を区分とした理学療法の考え方を学ぶ授業です。年齢による特性をしっかりと理解するように心がけて下さい。